

# 流山 九条ニュース

「九条の会・流山」事務局

山田 7144-3993 石林 7154-7511

三原 7152-6559

2011.6.1 NO.63



「九条の会・流山」HP : <http://www.nagareyama9.org/>

メール : [info@nagareyama9.org](mailto:info@nagareyama9.org)

## '11 流山憲法集会

池田香代子さんの  
お話から

5月14日(土)午後南流  
山センターで流山憲法集会と



して池田香代子さんの「憲法を手に入れよう・いまこそエネルギーデモクラシーを」と題した講演会を開きました。(講演に先立って池田さんの「世界がもし100人の村だったら」の朗読をしました。ご協力いただいた皆様有難うございました。)

池田さんは原発問題で前福島県知事の佐藤栄佐久氏とのTV対談をしてきたばかりとして、その出会いから語り始めました。

保守本流の政治家だった佐藤氏。しかし東電の(事故が続き)情報隠しなどの内部告発が30件以上もあり、3号機のプルサーマル(注: プルトニウムを混ぜて使う原子炉)は呑めないと言った途端に佐藤氏の汚職事件が起きて逮捕されたのだ。

私はこの逮捕事件は当初からおかしいと思った。佐藤氏は無実を主張していま争っている。

我々は戦後、憲法は手に入れたがエネルギーについては国民は何も聞かれていない。第二次大戦もエネルギー問題をめぐって起きている。原発事故の対策でいま働いている人たちを英雄視する人もいるが問題だ。食事もろくに摂れないまま働かされているのだ。

そしてこの大震災、原発事故が起こったあと(非常事態についての規定がない)とって「憲法改正」とか(復興財源に)「消費税」を、などと火事場泥棒的な政策の押し付けがされようとしている。

日本国憲法については2つの不幸があった。1つ目は植木枝盛に始まる日本の自主的な憲法案の歴史が背景にあり、鈴木安蔵の憲法案などは占領

軍も評価した「民主的な憲法案」をもとにして出来たのに、憲法が「押し付け」と扱われたこと。2つ目には九条の対立などが中心になりすぎて「平和的生存権」や25条などの生存権などへの目配りが足りなかったこと。そしていまそれに加えて3つ目の不幸を挙げたい。我々は憲法は手に入れてもエネルギーデモクラシーだけは手に入れそなたのために今日の状況を招いたのではないかということ。

～では今後どうする～

浜岡原発の停止を菅さんは決めた。その決定は良いがこれを人身御供にして終わらせるのでなく今後どうひろげるかが大事。次は四国の伊方原発だ。政権の決断を子どもと同じように「褒めて育てる」「褒めて使う」ようにしないといけない

デモにいくのもいい。高円寺のデモに参加した。500人で届けたのに15,000人が参加した。デモに日の丸を見たのは初めてだったが、右翼の一水会も参加していた。原発反対はアカ、などというのは推進派が作ったイデオロギー対立だ。

地元の議員に電話したり事務所を訪ねて「原発についてどう考えますか」と聞こう。デモより議員が怖いのは地元の声。

城南信用金庫は脱原発、自然エネルギーに切り替えようと支援を始めた。省エネの電気器具などに買い換えると預金の金利を1%にするという。わたしもすぐに口座を作った。

イギリスのバークは保守主義を主張したが、それは先祖から受け継いだ大切なものを子孫に引き継ぐというものだ。保守主義は地元や地域を守ること。保守の反対は革新と言われてきたが、むしろ保守の反対は国家主義だ。四国の祝島の人は30年間毎週原発反対のデモを続けている。あの人たちこそ本物の保守主義者だ。

## 池田香代子さんの講演を聴いて

寄せられたアンケートから

とてもユニークなお話で参考になりました。

エネルギーデモクラシーを考えたことがなかった。自然エネルギーに切り替える主張をしていくことが大事だと思った。リスクコストの視点でも原発は恐ろしくてやってられない。その通り。

本来の保守主義のありように若干共鳴しました。

「100人の村」の朗読は改めて感動してしまいました。



### 与党民主党など

### 憲法改定に向け、改めて始動

### 調査会が来年3月に改正案

**民主党の憲法調査会.....**民主党の憲法調査会の会長に前原誠司前外相が就任。6月初めには総会を開いて正式に始動することを決めた。顧問に藤井裕久、輿石東両氏を決定。前原氏は来年3月を目標に憲法改正案を取りまとめる意向を表明している。前原氏は改憲に積極的とされるが、護憲派も多い党内事情に配慮し、「自分の考えは言わずにまとめ役に徹する」と語ったという。

**鳩山前首相が顧問.....**民自公などの改憲派議員で構成する「新憲法制定議員同盟」(会長・中曽根康弘元首相)は2011年4月30日(土)、東京・永田町の憲政記念館で「新しい憲法を制定する推進大会」を開き、与野党の国会議員や経済団体の代表ら約1200人が出席。首相になったのに「改憲推進」と批判を受けて退会していた鳩山由紀夫氏は、議員同盟顧問に復帰した。

自民党の大島理森、公明党の白浜一良、みんなの党の柿沢未途、国民新党の亀井静香、たちあがれ日本の平沼赳夫などの各氏があいさつ。

「東日本大震災への対応に際し、(非常事態条項がないなど)現行憲法の欠陥が明らかになった」とする大会決議を採択した。

## 政権交代後も変わらない日米

次に紹介するのは政権交代まもなく交わされた日米の公電。世界中の外交機密文書などをネットで暴いて話題になっているウィキリークスに公開されたものです。これをみると政権が代わっても官僚はアメリカの意向にどう沿うのかと考えて動いているようです。

09.10.15 日本の外務防衛省高官との会談でキャンベル国務次官補は「基地関連の取り決めでは日米地位協定が最も重い基準だと考えており、日米関係のあらゆる側面を同時に見直そうとはしないで欲しい。」と忠告。

09.11.27 外務省北米局長に(核密約について)米大使館首席公使は「米艦艇の核兵器搭載の有無についてあいまいにしておくことは核抑止戦略の重要な要素である。これは日本だけに留まらず、より広い地球規模の文脈で米戦略に影響が出る可能性がある。」

梅本北米局長は「悩ましい問題であり、普天間問題より難しいかもしれない。現政権は、調査がもたらす影響を理解していない」と述べた。

<ご紹介>

西部ニューギニア慰霊巡拝写真展

(会員の広瀬さんの知人兄妹が開いている

個人的な展示会だそうです)

会場: 船橋スクエア 21 ビル(駅前)

3F 市民ギャラリー第二ホール

日時: 6月22日(水)~26日(日)

10:00~17:00

最終日 6/26 は 16:00 まで <参加無料>

下記の船橋のイベント紹介サイトを参考に

[http://myfuna.net/catchup/index.php?v=view&event\\_id=4932](http://myfuna.net/catchup/index.php?v=view&event_id=4932)

### 定例駅宣伝

6月は 9日(木) 15:30~16:30

流山おおたかの森駅

カンパはこちらの郵便振替口座へ

00130 - 5 - 464735 口座名 九条の会流山